

鹿屋農業高校 鹿児島黒牛研究部



鹿屋農業高校畜産同好会は、約20年間の功績等が評価され、今年度から鹿児島黒牛研究部として活動しています。1月に開催された「第7回和牛甲子園」では、総合評価部門で最優秀賞を受賞し、それを合計した総合評価部門で最優秀賞を獲得。日本一の「高校牛児」に輝きました。

和牛甲子園で最優秀賞 日本一の「高校牛児」に

鹿屋農業高校鹿児島黒牛研究部は、2年生6人、1年生2人の8人で活動しています。毎年春と秋に開催される共進会に向けて、給餌や育成牛の調教など毎日の世話に励んでいます。一昨年の10月、地元開催となった全国和牛能力共進会では県予選を突破できず悔しい結果となりましたが、今年1月に開催された「第7回和牛甲子園」では、総合評価部門で最優秀賞を獲得することができました。受賞したときはとても驚き、うれしかったです。丁寧に育てた牛を事故なく、良い状態で出品できたことが評価されたと思います。これからの目標は和牛甲子園の連覇。先輩たちから引き継いだ牛を大切にしながら、部員全員で毎日の活動を頑張りたいと思います。

鹿屋農業高校鹿児島黒牛研究部
山口 蒼真さん

伊佐市出身。親戚が牛の生産農家だったことから畜産業に興味を持ち、鹿屋農業高校畜産科に進学。休みの日でも牛の様子を見に行くほど牛が好き。「修学旅行中は牛が心配でずっとそわそわしていました」と笑顔で話す。



2月6日、JA 鹿児島きもつき・JA 肝付吾平町が鹿屋農業高校を訪問。日本一を記念した横断幕と、大会出品牛の牛肉が贈呈され、同校の受賞を祝いました。

Contents 目次

- 4 **特集** Special Feature
英語をもっと身近に
- 10 **Hot News**
- 12 **まちのおしごと**「坪水醸造(株)」
- 14 備えよう あなたとあなたの大切な人のために
- 16 市職員給与の仕組みなどについてお知らせします
- 18 **インフォメーション**
Information
- 22 **放課後は 別の顔** / タイム トラベル
- 23 **のかけ橋** 「高木 久助 さん」
- 24 **読者のひろば**
- 25 **カノヤトリセツ**
- 26 **健康らいふ**
- 27 **広告のひろば**
- 28 **プレゼント** / MOVIEでかのや / 映画情報

今月の表紙

放課後の教室

4月に入学し3月に卒業する日本の教育制度は、明治中期から大正期にかけて定着しました。そのため3月は別れの季節。卒業や進学・進級など様々な事情で、これまでの環境が移り変わっていく人も多いのではないのでしょうか。学び舎での思い出を胸にこれから新たな環境に旅立つ人に、素敵な出会いがあることを願っています。



統計情報 令和6年1月1日現在 (前月比)

- ・人口 / 98,537人 (- 48)
- ・世帯 / 46,240世帯 (- 12)
- ・男性 / 47,260人 (0)
- ・面積 / 448.15km²
- ・女性 / 51,277人 (- 48)



令和5年度鹿児島県広報コンクール 2部門で特選、広報紙部門で入選1席を受賞!



「令和5年度鹿児島県広報コンクール」において、広報写真部門(組み写真)と映像部門で県内1位となる特選、広報紙部門で「広報かのや(令和5年11月号)」が県内2位となる入選1席を受賞し、全国に推薦されました。これからは市民に親しまれ、本市の魅力伝える広報誌を目指していきます。

